

K0531

120分

[注意事項]

- *受験番号は受験票で確認し、算用数字で正確に記入してください。
- *解答は、所定欄に楷書ではっきりと記述してください。
- *試験問題と解答用紙（同一）は回収しますので、持ち帰らないでください。

受 験 番 号					
		—			

氏 名	
--------	--

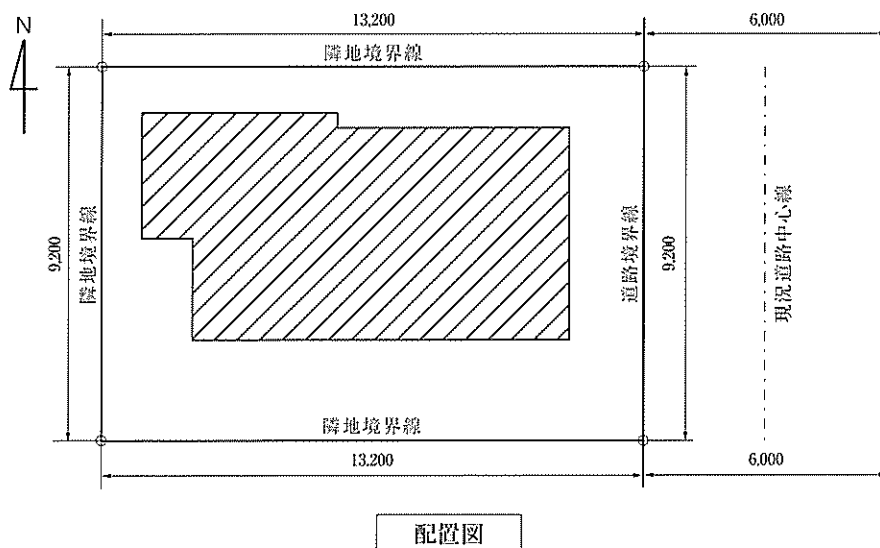
[問題1] 下記の建築物の解体工事を発注者から直接請け負った。あなたが責任者として、工事着工から完了まで現場を管理するとして、次の問1-1から問1-4までの問いに答えなさい。

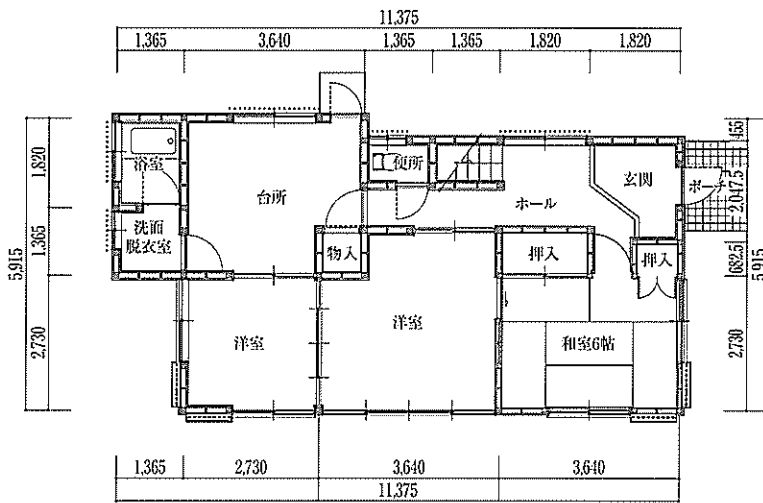
[解体する建物の概要]

- (1) 敷地面積：121.4m²
- (2) 建築面積：60.7m²
- (3) 延べ床面積：103.3m² (1階 60.7m²、2階 42.6m²)
- (4) 構造：木造2階建て (在来軸組構法)
基礎はコンクリート造布基礎
- (5) 用途：住宅 (1982年竣工)
- (6) 外部仕上げ：外壁 ラスモルタル塗り・リシン吹付
屋根 日本瓦 (粘土瓦：ふき土なし)
屋根ふき面積は72m²
- (7) 内部仕上げ：天井・壁 石こうボード

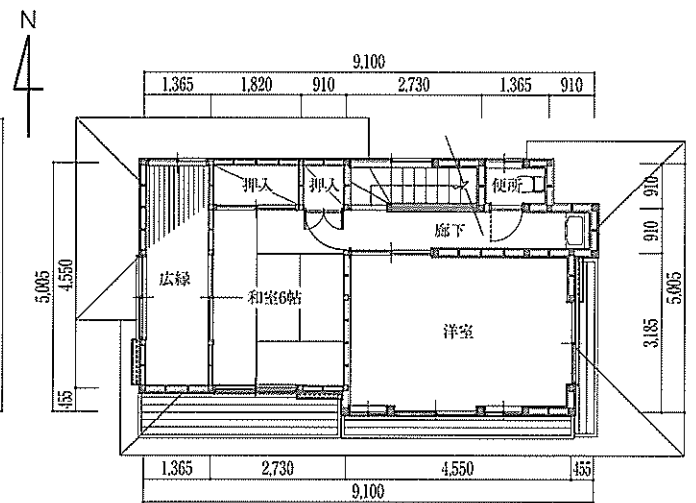
[立地・作業条件]

- (1) 近隣は密集した住居地域にある。
- (2) 駐車禁止地区であるため、車両は道路に止められない。
- (3) 作業時間は、午前8時より午後5時までとする。





1階平面図



2階平面図



南立面図



東立面図

問1-1 当該解体工事の事前調査を行うとき、特に必要と思われる留意事項を3つ記述しなさい（ただし、有害物に関する調査は除く）。

(1)

(2)

(3)

問1-2 有害物が使用されている可能性のある箇所（部位・建材名）とその有害物の種類を2つ挙げ、それぞれの処理に関する留意事項を記述しなさい。

		(1)	(2)
箇所	部位		
	建材名		
有害物の種類			
処理に関する留意事項			

問1-3 次の解体作業について、必要な留意事項を具体的に記述しなさい。

(1) 内装材（石膏ボード）撤去：

(2) 屋根ふき材撤去：

問1-4 当該建築物を分別解体して発生する「木くず」および「瓦」の排出量のおよその量を 内に記入しなさい。

(1) 木くず ： 約 トン

(2) 瓦 ： 約 トン

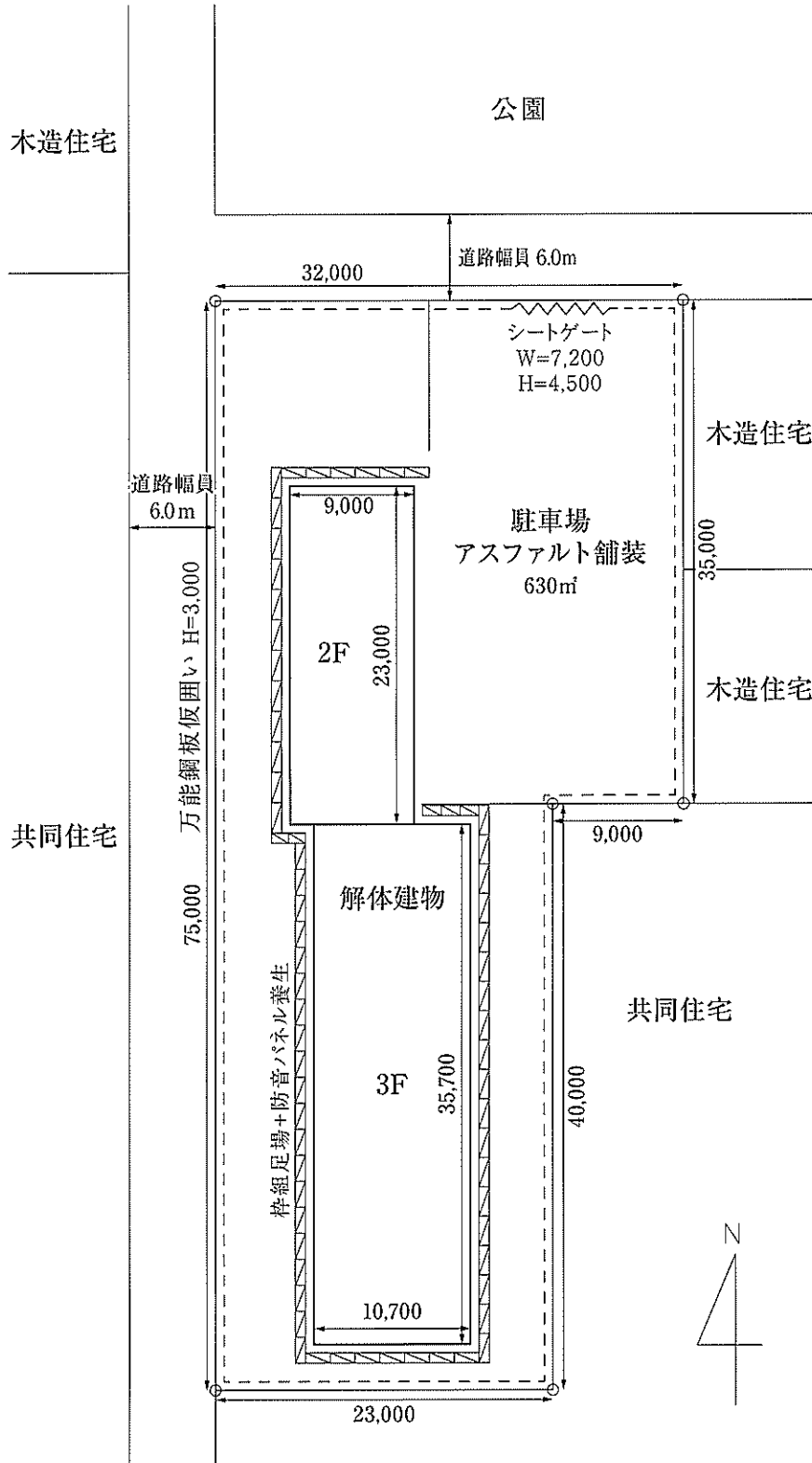
[問題2] 下記の鉄筋コンクリート造建築物の解体工事を発注者から直接請け負った。地上解体工法により解体工事を行う場合、あなたが責任者になって工事着工から完了まで現場を管理するとして、次の問2-1から問2-5までの問題に答えなさい。

[解体する建築物の概要]

- (1) 敷地面積：2,040m²
- (2) 構 造：鉄筋コンクリート造（ラーメン構造）
基礎は、既製コンクリート杭打ちフーチング基礎
- (3) 建築規模：3階建て
建築面積 589.0m²
軒高 9.5m
- (4) 延床面積：1階589.0m² 2階589.0m² 3階382.0m² 計1,560.0m²
- (5) 用 途：共同住宅
- (6) 石綿含有建材は使用されていない。

[立地・作業条件]

- (1) 当該敷地は北側、西側が道路に面しており、東側は木造住宅および共同住宅が隣接している。
- (2) 敷地北側道路の幅員は6.0m、西側道路の幅員は6.0m。
- (3) 北側道路の交通量が多い。
- (4) 作業時間は8：00から17：00までとする。
- (5) 敷地境界には高さ3mの万能鋼板を設置し、解体建物には桝組足場と防音パネルをパラペット天端より1.5m上まで設置する。
- (6) 基礎の杭は存置し、フーチング基礎まで撤去する。
- (7) 敷地内には建物の他、アスファルト舗装駐車場がある。



問2-1 当該解体工事を円滑に行うために、必要な事前準備作業を3つ記述しなさい。

(1)

(2)

(3)

問2-2 当該解体工事において、安全面からの注意が必要と思われる措置を4つ記述しなさい。

(1)

(2)

(3)

(4)

問2-3 当該解体工事において、作業主任者の選任が必要な作業内容と資格名を2つ記入しなさい。

①	作業内容：	資格名：
②	作業内容：	資格名：

問2-4 当該解体工事により発生するコンクリート及び鉄筋の排出量のおよその量を 内に記入しなさい。

コンクリート：約 トン

鉄筋：約 トン

問2-5 主として「圧砕工法」で施工し、着工から完了までの実稼働日数を70日として、下記のバーチャート工程表を作成しなさい。

[条件]

- (1) 解体範囲：建物はフーチング基礎まで解体し、駐車場アスファルト舗装は撤去する。
- (2) 使用重機：0.7m³バックホウ 3台
- (3) 運搬車両：隣接道路には重量による通行規制はないため、任意とする。
- (4) 気象条件：悪天候その他のトラブルはないものとする。
- (5) 事前措置：各種の事前措置は完了している。

【工 程 表】

日数	1	11	21	31	41	51	61
仮囲い							
内部造作撤去							
建物養生							
上屋解体							
土間基礎解体							
外構解体							
整地・片付け							
発生材搬出							

[問題3] 重機を使って建築物全てを一気に取り壊す、いわゆる「ミンチ解体」は、平成14年（2002年）に施行された建設リサイクル法により、原則禁止されている。

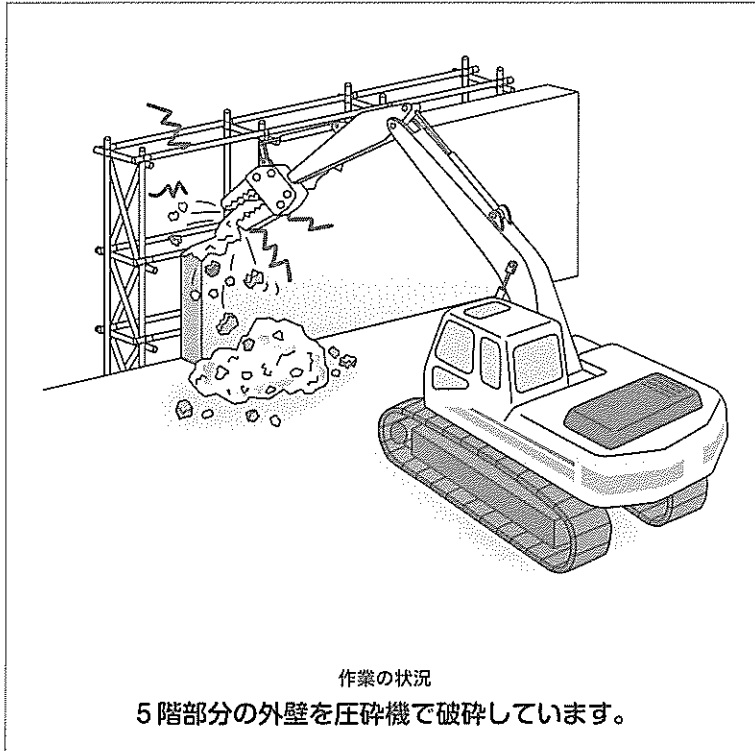
この「ミンチ解体」の問題点を具体的に3つ記述しなさい。

①

②

③

[問題4] 下図のような作業を行う際、どのような危険がありますか。
危険要因を3つ挙げて、それぞれの安全対策・事前処置を記述しなさい。



危険要因	安全対策・事前処置
①	
②	
③	

